

2. 業務の実施体制

この調査研究事業は、国立研究開発法人産業技術総合研究所を中心とした体制を構築し、関係する研究機関および研究者の参加・協力を得て実施する。調査観測代表機関は、産業技術総合研究所とする。

研究を効果的に実施するため、関係する専門分野の外部有識者を招聘して外部評価委員会（事務局は産業技術総合研究所）を設置する。

調査観測項目	担当機関	担当者
研究代表者	国立研究開発法人 産業技術総合研究所	近藤 久雄
1-1 複数回の変位履歴を復元するための活断層調査		
	国立研究開発法人 産業技術総合研究所	近藤 久雄
	一般財団法人 電力中央研究所	木村 治夫
	学校法人 同志社大学	堤 浩之
1-2 歴史文書の収集分析に基づく地震活動の検討		
	公益財団法人 地震予知総合研究振興会	榎原 雅治
	公益財団法人 地震予知総合研究振興会	水野 嶺
2 地殻応力場と震源断層形状推定のための微小地震解析		
	国立研究開発法人 産業技術総合研究所	椎名 高裕
	国立研究開発法人 産業技術総合研究所	内出 崇彦
	国立研究開発法人 産業技術総合研究所	今西 和俊
3 活動履歴を考慮した動的破壊シミュレーションによる連動性評価		
	国立研究開発法人 産業技術総合研究所	加瀬 祐子
	国立研究開発法人 産業技術総合研究所	浦田 優美
4 長大な活断層帯における強震動予測手法の高度化		
	国立研究開発法人 防災科学技術研究所	森川 信之
	国立研究開発法人 防災科学技術研究所	藤原 広行
	国立研究開発法人 防災科学技術研究所	岩城 麻子